



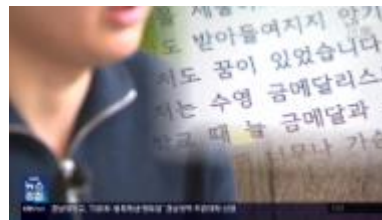
2025 年度
第 13 号

体育市民連帯 ニュースレター

スポーツ倫理センター
柳承敏
大韓体育会長の
懲戒要求波紋



選手暴行しても
契約維持
制度改善
早急に



城南市体育会
事後規定の変更により
会長の地位剥奪
制限はない



体育会初の
女性事務総長、金ナミ氏
105 年の長編ドラマに
意味あるエキストラ



全国
生活体育大祭典
AI 生中継される



大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



*

01 SBS 2025. 04. 14

スポーツ倫理センター、柳承敏大韓体育会長の懲戒要求波紋



大韓卓球協会と前・現職協会役員らが国家代表選手をすり替えたという疑惑と役職員インセンティブ不当支給などの理由で懲戒を受けるものと見られます。

懲戒対象者の中には卓球協会長出身の柳承敏、現大韓体育会長が含まれて論難になる展望です。

文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センターは 14 日、「国家代表選抜過程で適法な手続きによって推薦された選手を脱落させ、他の選手に変えた A 協会に関して機関警告を要請した」と明らかにしました。

合わせて「A 協会が後援および寄付金に関するインセンティブを不当に支給したと関連して前・現職役職員の中で 2 人を業務上背任疑惑で告発し、4 人は職務怠慢および定款など規定違反で懲戒を要求することにした」と付け加えました。

スポーツ倫理センターは関係機関を英文イニシャル A 協会で表現しましたが、この団体は今年の大韓体育会長選挙の過程で明らかになった大韓卓球協会です。

大韓体育会長選挙に出馬したカン・シンウク候補は今年 1 月に開かれた政策討論会で、柳承敏候補を狙って大韓卓球協会会長在任時に後援金を「ペイバック」し、2020 東京オリンピック卓球国家代表選抜過程で選手をすり替えたという疑惑が社会関係網サービス(SNS)に流れていると釈明を要求しました。

これに対して根拠のないネガティブ攻勢だと言い返した柳承敏候補は後で記者会見を開き、ペイバック疑惑に関して「より多くの後援金誘致のためにインセンティブ制度を作った。要点は私がお金を受け取ったかどうかだ」とし「100 億ウォンの後援金の中で私が直接 28 億 5 千万ウォンを引っ張ってきた。そして、一銭のインセンティブも受け取っていない。大韓体育会の監査を毎年受けており、そこでも指摘事項はなかった」と釈明しました。

柳承敏候補は選挙過程でこれといった打撃を受けずに大韓体育会長に当選しました。

しかし、倫理センターは当時の柳承敏候補の釈明とは異なる調査結果を出しました。

倫理センターは、大韓卓球協会の関係者 2 人がインセンティブを不当に支給したか、受け取ったと明らかにしました。

倫理センターはこの日、「協会の財政自立度を高めるためにインセンティブ規定を作り、基金を造成したのならその目的に合わせて使用しなければならないにもかかわらず、被被告人は『役員は報酬を受けられない』という規定に違反し、団体の公益的性格に符合しない成功報酬格で、誘致金の 10%に該当する金額を受け取った事実を確認した」と伝えました。

合わせて「当時、協会役職員でありながら自分たちが誘致した基金に対して自ら数千万ウォンのインセンティブを受け取った被告人 2 人は任務に違反し財産上の利益を取得した」とし、「これに協会に該当金額の損害を及ぼしたと判断し刑法第 356 条(業務上背任罪)により告発することにした」と付け加えました。

倫理センターはまた「協会長を含む4人に関してはインセンティブ規定制定過程で職務を怠ったり定款など規定に違反してインセンティブを受けた事実が確認され懲戒要求することにした」とし「協会に関しては機関警告する一方、全額還収検討を勧告することにした」と明らかにしました。

倫理センターは卓球協会の国家代表のすり替え疑惑も問題になると判断しました。

倫理センターは「協会の国家代表選手の選抜は競技力向上委員会で行われる」としたうえで、「被申告人は会議を終えた日、(柳承敏、当時)協会長からD選手がCより成績が上だとして、この部分をどう説明するかという話を聞いた後、推薦選手をDに変更した」と調査内容を明らかにしました。

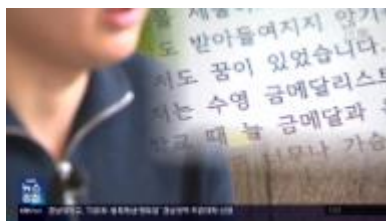
合わせて「選手変更理由が発生すれば競技力向上委員会を再び開催し審議しなければならないが、卓球協会は規定と手続きを無視した」と付け加えました。

柳承敏体育会長が懲戒対象者になって困惑した大韓体育会は、ひとまず大韓卓球協会の措置を見守った後、対応策を講じる方針だが、先日の大韓体育会長選挙の過程で、柳承敏会長が釈明した内容と違って、スポーツ倫理センターがインセンティブが明白な背任に当たると判断したことで、今後の捜査結果によって、柳承敏会長のリーダーシップが早くから座礁する危機も排除できなくなりました。

出典：https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1008062047&plink=ORI&cooper=NAVER

02 KBS 2025. 04. 14

「選手暴行しても契約維持」…制度改善早急に



アンカー

監督に暴行され、13年間選手生活を終えなければならなかったある青年のニュースが流れています。

慶南のある体育会は契約解除理由に暴力が明示されなかったという理由で暴行監督と再契約まで結んだとのことでした。

スポーツ選手の人権を保護することに消極的な現行制度を改善すべきだという指摘が力を得ています。

キム・ソヨン記者が報道します。

レポート

2020年、殴打と過酷な行為に耐え切れず生を終えた慶州市庁トライアスロンチームの故チェ・スクヒョン選手。

事件をきっかけに職場運動競技部の選手たちの劣悪な人権実態が明らかになりました。

翌年、文化体育観光部は公正な契約慣行を通じた選手の人権を保護するために選手標準契約書を作りました。

しかし、いざ選手たちに優越的地位にある「指導者標準契約書」はないというのが問題です。

現行法上、関連規定がないというのが文体部の説明です。

そのため、相当数の体育会が指導者と契約する時、解約理由に暴力を明示しません。

慶南のある体育会が選手暴行事実を知りながらも、監督と再契約を結んだ理由になりました。

[〇〇体育会関係者/音声変調:「契約書上にはセクハラ、性暴力ではないので直ちに契約を解約する、それに含まれない…….」]

慢性的な体育界の暴力問題を改善するために積極的に制度を作った京畿道の事例は見習うべきです。

京畿道は独自のサービスを経て、2023年にリーダー標準契約書を作成しました。

暴力といじめも契約解除理由として明示し、指導者に「スポーツ人権ガイド」遵守を義務として明示しました。

[パク・ビョンヨン/慶南道議員:「選手暴行関連問題が一日二日の問題ではなく、すでに数年前から起きている事項であるにもかかわらず、まだそのような契約書が明確になっていないということは、おそらく私たちの管理監督の側面でかなり間違っている」]

選手に暴行を加えた監督の懲戒を先送りし、再契約までした慶南のある体育会。

慶尚南道が積極的に制度改善に乗り出すべきだという声が強くなっています。

出典: <https://news.kbs.co.kr/news/pc/view/view.do?ncd=8226573&ref=A>

03 オーマイニュース 2025. 04. 10

「城南市体育会、事後規定の変更により「会長の地位剥奪・制限はない」



「城南市体育会は脱法的な規定改正を撤回しなければならない。」

城南市体育会が城南市種目団体規定の改正を通じて、種目団体会長の政治的中立を要求し、補助金支援の中断を予告したことが知られている中、城南市卓球協会の張ジョンヒョン会長が9日、記者会見を通じて強く反発した。

張会長は「城南市体育会は臨時理事会を開き城南市種目団体規定を改正し、種目団体会長の政治的中立を要求して辞退を促した」として「体育会から城南市卓球協会会長当選祝賀挨拶と会長承認承認を受けて代議員総会を経て任期を始めて1ヶ月にもならない時点」と声を高めた。

先立って3月17日に開かれた城南市議会第301回臨時会文化福祉体育委員会第2次会议でアン・ヒクス委員長は「政治的中立を傷つける団体があれば補助金を支給してはならない」とし、「政治的に関与している団体の補助金支給は判断しなければならない」と話した。

これを受け、城南市体育会は翌日18日、臨時理事会の開催を通じて、城南市体育会の規定改正（案）審議の件を上程した。内容は城南市の種目団体規定第26条（役員の欠格事由）1項6号に示された「国会議員、地方自治団体長、地方議会議員」だけだった欠格事由に「政党の党役員（政党から公式的な職責を受けた者）」という項目を追加した。これは既存規定になかった「政党の党役員」項目が臨時理事会を通じて追加されたものだ。

張会長は「体育会規定と選挙法を遵守して当選し、体育会で承認までして同好人たちが待つ各種大会を準備する過程で体育団体長らと卓球同好人たちもあきれた状況に接することになった」とし、「これに対し城南市体育会と城南市の不当な弾圧に法的な対応を含め最後まで不当さを知らせるようにする」と強調した。

続いて「遡及立法は違法だ。城南市体育会臨時理事会で審議し規定した第26条改正案条を追加は新しい立法ですすでに終了した事実関係または法律関係に適用させる「遡及立法」とし、「したがって正当な選挙過程および代議員らの同意で選出された会長の地位を事後規定の改正で剥奪したり制限することは違法または不当だ」と鋭く批判した。

「特定政党または選出職候補を支持支援または反対主な目的」設立運営団体一つでもあるか」

さらに、「法的根拠も荒唐無稽だ。 体育会は規定改正の関連根拠を非営利民間団体支援法第2条「事実上、特定政党または選出職候補を支持支援または反対することを主な目的に設立運営されないこと」という荒唐無稽な内容を法的根拠としている」とし、「体育団体関連法律ではなく非営利民間団体支援法を苦しい根拠としている。 城南市体育会団体の中で「特定政党または選出職候補を支持支援または反対することを主な目的」として設立、運営されている団体が一つでもあるのか」と反問した。

彼は「規定改正が電光石火のようになされたことから分かるように、体育会が体育団体と体育同好人の権利保護義務を捨て、あやつり人形に転落したという非難を避け難いだろう」とし「3月17日アン・グクス委員長の補助金支給中断発言、18日理事会決議、19日事務局長会議で拙速に通知、5日以内に政治的中立確認書(添付資料参照)提出を要求している」と指摘した。

それと共に「種目団体会長であり代議員の資格剥奪という重要な規定は広範囲な意思収斂と共感帯形成が必ず必要であるにもかかわらず、基本的な法律検討と適法性可否さえ把握できなかった」と話した。

また「理事会が代議員資格や剥奪に対する規定を拙速に制定し実行できるか」とし、「特に代議員資格剥奪に関する事項は上位法抵触有無を検討し共感が必要で慎重に処理しなければならない事項」と強調した。

張会長は記者会見の最後に辞任の意思を明らかにし、追加的な対応を続けることを予告した。

彼は「脱法的で政治的な規定改正でむしろ政治的中立を毀損している体育会とこれを助長した城南市は覚醒しなければならない」として「私は城南市体育会の不法規定改正に対する無効訴訟を進行しており、規定改正に対する不当さを広く知らせるために大韓体育会と京畿道体育会スポーツ公正委員会、スポーツ倫理センター、国家人権委員会などにも問題を提起する予定」と明らかにした。

彼はこの日「規定改正案内および会員種目団体会長政治的中立関連確認書提出要領公文書」および「政治的中立確認書」等を公開した。

「これまで政治的中立のための関連手続きを進めてきた…… 補助金の支給は理事会の権限」

これと関連して城南市体育会の関係者は「これまで関連規定がなく、城南市体育会は以前から体育団体の政治的中立のための手続きを進めてきた。 アン委員長の発言以後に続いた手続きは偶然」とし、「体育団体や非営利法人なので非営利民間団体適用は広義の概念と解釈したもの」と主張した。

さらに、「ここだけでなく、他の団体も同様に説得し、理解を求めている。 張会長も数回にわたり私たちと議論を続けてきたが、規定問題を名指しして現状態に至ることになった」として「遡及適用はできないが(遡及適用で強制辞退させることはできないが)補助金支給は理事会権限なので該当問題が解決される時まで補助金中断が決定された」と付け加えた。

城南市関係者は「該当事案は城南市体育会理事会が審議改正した事案で、城南市は何も関係ない」と明らかにした。

出典：https://www.ohmynews.com/NWS_Web/View/at_pg.aspx?CNTN_CD=A0003117951

04 スポーツソウル 2025. 04. 11

体育会初の女性事務総長、金ナミ氏 「105年の長編ドラマに意味のあるエキストラとして残る」



「105 年という大韓体育会の長編ドラマに意味のあるエキストラとして残る」

大韓体育会 105 年の歴史で女性として初めて行政を総括する職責に就いた金ナミ新事務総長（54）は「体育界の母」としての役割を約束し、このように話した。

8 日、ソウル松坡区芳荳洞のオリンピック会館にある体育会事務総長室で会った彼女は、主要業務報告を受けるのに忙しかった。「ここにもてなしを受けようと来たのではない」と話した金総長は「私がまだ国内体育界で必要な人だと感じ感謝する。これまでの経験を生かして、柳承敏、会長を助ける。内部組織員と信頼を構築し、変化と革新を求める体育人の期待に応えたい」と述べた。

◇正直、体育界に戻りたくなかった

1980～1990 年代にアルペンスキー国家代表として活躍した金総長は、選手引退後、大韓スキー指導者連盟をはじめ平昌冬季オリンピック誘致委員会委員、国際バイアスロン連盟（IBU）副会長、体育人材育成財団事務総長などを歴任し、行政家として豊富な経験を積んだ。

その後、韓国を離れ、ドイツ・エルフルトでバイアスロン世界チャンピオン出身のドイツ人夫ヨルン・ボルシュラガーと韓国料理店「ボルキム（Woll Kim）」を経営した。金総長が突然ドイツに発ったのは、特に政治外圧から抜け出せない国内体育界の現実と接したこと。幼い頃、オーストリア国立スキー学校などで学び、ドイツ語が堪能だった彼女は、選手引退後、さまざまなスポーツ外交の現場に立った。しかし、尊重よりも消耗品のように活用されることが頻繁だった。政治的な渦に巻き込まれたりもした。また、彼女が成功的に運営していた文化体育観光部傘下の体育人材育成財団も各種の外圧で解体されたりもした。金総長は「国際オリンピック委員会（IOC）でもスポーツと政治分離の原則を強調している。当時、多くのスポーツ外交現場に私が必要で助けを与えたが、一部では私を特定政治色で表現したりもした。大きな傷を負った。また、いくら良い案を話しても、政治家が望む方向に決定された。壁に向かって話しているようだった」と振り返った。

2 月、金総長は就任を控えた柳承敏大韓体育会長から電話一本を受けた。IOC が目指す両性平等の実現に合わせて、主要職務に女性人材を重用して目を引いた柳会長は、彼女に事務総長職を提案した。2036 夏季五輪誘致、IOC 選手委員選挙などスポーツ外交戦と軌を一にする各種懸案を考慮しても「国際通」金総長は最適のカードだった。彼女は「迷ったが柳会長の真心のこもったビジョンが心を動かしたのが事実だ。また、夫も韓国体育界にあなたがやり残したことがあると思ったら、後悔なく挑戦してみろと言っていた」と話した。

◇道場破りのように歩んできた体育行政家の道

彼女を国際通に導いたきっかけは IBU 副会長の当選だ。最高のスキーヤーから IBU 副会長になったのは、08 年と 09 年、国内でそれぞれバイアスロン W 杯、世界選手権を誘致してからだ。大韓バイアスロン連盟が準備過程で冬季種目に詳しいドイツ語能力者を訪ねた。

当時、連盟内に規定集などもともに用意されていなかった時だ。金総長は、国際連盟が持つドイツ語規定集を翻訳し、連盟に提供したりもした。連盟はドイツ語だけでなく、優れた行政感覚を誇った金総長に国際連盟副会長選挙への出馬を勧めた。彼女は 06 年の選挙で、アジア人女性としては初めて IBU 副会長に当選し、3 期目まで当選した。

金総長は一連の経験をもとに、スポーツ外交戦にも力を入れることを予告した。彼女は「外交は短期ではなく長期的な観点で施行しなければならない。柳会長を助けて積極的にスキンシップをするつもりだ。

私が持っているネットワークも最大限活用する」と話した。 来年ミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピックを控えて体育会次元で施行する給食支援センターもやはり金総長のヨーロッパネットワークを活用、現地ケータリングサービスを添えて運営する計画を抱いている。

柳会長体制で重視する選手と指導者の人権および環境改善についても考えを明らかにした。 金総長は、「私の選手時代の環境と比べると、科学的に本当に良くなった。 しかし、依然として「選手の人生」を支援するシステムは足りないようだ。 進路や福祉、心理支援などは総合的なアプローチが必要だ」と述べた。 続いて「指導者は技術だけを伝授する人ではなく、選手の人生を共に作るパートナーだ。 しかし、構造的に保護されていない。 ヨーロッパの場合、指導者も徹底した倫理教育と同時に制度的保護を受ける」として「指導者の専門性を保障しながら健康なリーダーシップを奨励する政策が必要だ」と強調した。

最後に「すべてのことの始まりはこれまで色々な困難を経験した体育会組織員の士気振作からなされなければならない。 すべてをかけて全力を注ぎ、体育人だけでなく職員の母親の役割を忠実に果たす」と話した。

出典：<https://www.sportsseoul.com/news/read/1507935?ref=naver>

05 アジア経済 2025.04.13

全国生活体育大祭典、AI 生中継される



全羅南道は今年 24 日から 27 日まで開かれる「2025 全国生活体育大祝典」のために木浦総合競技場を含む 20 の市郡 58 の競技場に計 818 回線、681 台の通信施設を構築し、円滑な競技運営を支援すると 13 日明らかにした。 このために 1 月 (株)KT を主管通信事業者に選定、競技場実態調査を終え本格的な情報通信インフラ構築を進行している。

木浦総合競技場には選手団と観覧客が便利にデータを利用できるように移動通信基地局および公開型大容量無料 Wi-Fi を提供する。 また、円滑な試合進行のために通信網を二元化し、記者網を分離構築して保安性と安定性を確保する計画だ。

特に、今大会は AI スポーツ中継放送を初めてバスケットボール競技に導入して生中継する。 AI 技術で撮影された競技映像はネイバースポーツ、ユーチューブ、OTT アプリでリアルタイム、再視聴が可能だ。 AI の生中継は全国規模の体育大会の中で初めてだ。

ファン・ビョンウン全南道スマート情報担当官は「全国大会で初めて AI 技術を活用したスポーツ中継放送を通じて生活体育発展と地域スポーツ活性化に役立つことを期待する」と話した。

出典：<https://view.asiae.co.kr/article/2025041309361727805>

06 週間スポーツニュース

羅州バンダビ体育センター開館・・・「障害・非障害者すべて利用」

<https://news.kbs.co.kr/news/pc/view/view.do?ncd=8226986&ref=A>

冠岳区民体育大会開催・・・区民 2000 人余りが参加

https://www.newsis.com/view/NISX20250413_0003136983

京畿南部、障害者体育活性化へ

<https://www.sentv.co.kr/article/view/sentv202504140199>

生活体育に関心のある人なら誰でも・・・「ソウル市民リーグ」参加者募集

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250412023300004?input=1195m>

スポーツで壁を崩す・・・済州道障害者体育大会、3 日間熱戦幕を下ろす

<https://www.newsl.kr/local/jeju/5751684>

堤川市、楽しい週末体育学校「学校外」プログラム運営

<https://www.gukjenews.com/news/articleView.html?idxno=3249240>

済州初の障害者体育大会・・・成果と課題は？

<https://news.kbs.co.kr/news/pc/view/view.do?ncd=8227246&ref=A>

江原道障害者体育会、2025 生活体育支援事業本格運営

<https://www.kwnews.co.kr/page/view/2025041415145407699>

国民体育振興公団、国民健康増進先導

<https://www.asiatoday.co.kr/view.php?key=20250414010007812>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。

皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。

体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>